

大卒「就職率」は74.7%で6年連続アップ

“不安定な雇用”は大卒者の14.0%、7.8万人！

旺文社 教育情報センター 平成28年8月

28年3月に大学を卒業した56万人のうち、就職者総数は41万8千人で、就職率（ここでは、「卒業者に占める就職者の割合」）は74.7%であることが、このほど発表された文部科学省の『平成28年度学校基本調査速報』でわかった。景気好調の中、就職率は上昇し、「安定的な雇用に就いていない」大卒者（＝「進学も就職もしていない者」＋「一時的な仕事に就いた者」＋「就職者のうち正規の職員等でない者」）も、前年より1.3万人減少した。ここでは大学・短大の就職率の推移等について紹介する。

■大卒の就職率は2.1ポイントアップ

28年3月の大学（学部）卒業生数は、56万人。このうち、就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた就職者数）は41万8千人で、前年より8千人（2.1%）増加。就職率は、74.7%で、前年より2.1ポイントアップし、6年連続の上昇となった。なお、就職者のうち、「正規の職員でないもの」は1万9千人で、就職者総数に占める割合は4.6%となっている。（表①参照）

一方、28年3月の短大（本科）卒業生数は、5万7千人。このうち、就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた就職者数）は4万5千人で、前年より1千人（2.5%）減少。就職率は、79.2%で、前年より1.1ポイントアップし、こちらも6年連続の上昇となった。（表②参照）

■大学(学部)の状況別卒業生数

(表①)

年度	卒業生数 (人)	就職者(人)		「大学院等への進学者」のうち 就職している者(人)		(再掲) 就職者総数(人)	就職率 [卒業者に占める 就職者の割合]
		正規の職員等	正規の職員等で ない者	正規の職員等	正規の職員等で ない者		
	A	B	C	D	E	F=B+C+D+E	F/A
平成22	541,428	329,132	「正規の職員等」と「正規の職員等でない者」の合計	58	「正規の職員等」と「正規の職員等でない者」の合計	329,190	60.8%
23	552,358	340,143		74		340,217	61.6%
24	558,692	335,048	21,963	47	30	357,088	63.9%
25	558,853	353,125	22,734	50	48	375,957	67.3%
26	565,573	372,509	22,259	60	17	394,845	69.8%
27	564,035	388,578	21,132	33	16	409,759	72.6%
28	559,673	398,986	19,112	46	22	418,166	74.7%

(注) ①「大学院等への進学者」＝大学院研究科、大学学部、短大本科、大学・短大の専攻科・別科へ入学した者。また、進学しかつ就職した者を含む。
②就職者のうち「正規の職員等でない者」(H24年度より新設した項目)＝雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が30～40時間の者。

■短大(本科)の状況別卒業生数

(表②)

年度	卒業生数 (人)	就職者(人)		「進学者」のうち就職している者(人)		(再掲) 就職者総数(人)	就職率 [卒業者に占める 就職者の割合]
		正規の職員等	正規の職員等で ない者	正規の職員等	正規の職員等で ない者		
	A	B	C	D	E	F=B+C+D+E	F/A
平成22	71,394	46,722	「正規の職員等」と「正規の職員等でない者」の合計	1	「正規の職員等」と「正規の職員等でない者」の合計	46,723	65.4%
23	66,871	45,580		7		45,587	68.2%
24	65,682	40,216	6,290	3	0	46,509	70.8%
25	62,375	39,724	6,126	3	0	45,853	73.5%
26	58,797	38,773	5,463	0	1	44,237	75.2%
27	59,435	41,161	5,243	0	8	46,412	78.1%
28	57,108	40,812	4,409	2	9	45,232	79.2%

(注) ①就職者のうち「正規の職員等でない者」(H24年度より新設した項目)＝雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が30～40時間の者。

なお、文部科学省・厚生労働省は毎年4回（10・12・2・4月）発表する「就職状況調査」結果によるもののみを「就職率」としている。この文部科学省・厚生労働省の調査は62大学・20短大の抽出調査によるもので、算出方法は「就職希望者に対する調査時点での就職者の割合」で、『学校基本調査速報』の「卒業者に占める就職者の割合」の数値とは異なっているため注意を要する。

※参考：「大学生の就職率は97.3%、0.6ポイント増！」（平成28年4月1日現在）

http://eic.obunsha.co.jp/pdf/educational_info/2016/0523_1.pdf

■「安定的な雇用に就いていない」大学生は1.3万人減少

学部卒業後、「進学も就職もしていない者」は4万9千人、「一時的な仕事に就いた者」は1万人、「就職者のうち正規の職員等でない者」は1万9千人で、これらの合計（＝「安定的な雇用に就いていない者」）、つまり“不安定な雇用者”は、7万8千人。大学卒業者の14.0%（前年度、16.1%）を占め、減少傾向となっている。

なお、23年度までは、「就職者のうち正規の職員等でない者」の区分がないため、23年度までの算出方法をとると、28年度の割合は10.6%（同、12.4%）となる。（表③参照）

また、「就職も進学もしていない者」4万9千人のうち、「進学準備中の者」は2千人、「就職準備中の者」は2万6千人だった。

一方、短大（本科）卒業後に「安定的な雇用に就いていない者」は1万人で、短大卒業者に占める割合は17.1%（同、19.5%）となっている。（表④参照）

■大学(学部)卒者のうち「安定的な雇用に就いていない者」 (表③)

年度	卒業者数 (人)	一時的な仕事 に就いた者(人)	就職も進学も していない者(人)	就職者のうち 正規の職員等でない者 (人)	安定的な雇用に 就いていない者(人)	安定的な雇用に 就いていない者の割合
	A	B	C	D	E=B+C(+D)	E/A
平成21	559,539	12,991	67,894		80,885	14.5%
22	541,428	19,332	87,174		106,506	19.7%
23	552,358	19,107	88,007		107,114	19.4%
24	558,692	19,569	86,566	[21,993]	106,135 [128,128]	19.0% [22.9%]
25	558,853	16,736	75,929	[22,782]	92,665 [115,447]	16.6% [20.7%]
26	565,573	14,519	68,484	[22,276]	83,003 [105,279]	14.7% [18.6%]
27	564,035	11,730	58,102	[21,148]	69,832 [90,980]	12.4% [16.1%]
28	559,673	10,183	48,865	[19,134]	59,048 [78,182]	10.6% [14.0%]

(注)①「就職も進学もしていない者」=家事の手伝いなど就職でも、「大学院への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明確な者。
②就職者のうち「正規の職員等でない者」(H24年度より新設項目)=雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が30～40時間の者。
③「安定的な雇用に就いていない者」=「就職者のうち「正規の職員等でない者」+「一時的な仕事に就いた者」+「進学も就職もしていない者」。
④24～28年度の[]数値は、「就職者のうち正規の職員等でない者」の数値、あるいは「就職者のうち正規の職員等でない者」を加えた数値。

■短大(本科)卒者のうち「安定的な雇用に就いていない者」 (表④)

年度	卒業者数 (人)	一時的な仕事 に就いた者(人)	就職も進学も していない者(人)	就職者のうち 正規の職員等でない者 (人)	安定的な雇用に 就いていない者(人)	安定的な雇用に 就いていない者の割合
	A	B	C	D	E=B+C(+D)	E/A
平成21	78,056	3,450	9,037		12,487	16.0%
22	71,394	3,880	9,986		13,866	19.4%
23	66,871	3,208	8,642		11,850	17.7%
24	65,682	2,673	7,702	[6,290]	10,375 [16,665]	15.8% [25.4%]
25	62,375	2,115	6,215	[6,126]	8,330 [14,456]	13.4% [23.2%]
26	58,797	1,778	5,409	[5,464]	7,187 [12,651]	12.2% [21.5%]
27	59,435	1,414	4,899	[5,251]	6,313 [11,564]	10.6% [19.5%]
28	57,108	1,360	4,009	[4,418]	5,369 [9,787]	9.4% [17.1%]

(注)①「就職も進学もしていない者」=家事の手伝いなど就職でも、「大学等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明確な者。
②就職者のうち「正規の職員等でない者」(H24年度より新設項目)=雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が30～40時間の者。
③「安定的な雇用に就いていない者」=「就職者のうち「正規の職員等でない者」+「一時的な仕事に就いた者」+「進学も就職もしていない者」。
④24～28年度の[]数値は、「就職者のうち正規の職員等でない者」の数値、あるいは「就職者のうち正規の職員等でない者」を加えた数値。